

# ワイドシャンプーステーション



ホワイト

# ・ワイドシャンプーステーション設置条件

【床面施工】モルタル床：モルタル厚は50mm以上が必要です。

木製床：ベニア厚は30mm以上（15mm板2枚重ね以上）が必要です。

その他

（タイル・石張り等）床面がタイル等の場合は、シャンプーユニット取付時のボルトの締め付けにより、割れが発生する場合がございます。この場合、シャンプーユニット取付部をモルタル又は合板等の床材に変更してください。

※床面は、水に強い仕上げ（防水材・防水加工）材で施工してください。

※床面は、必ず水平を確保してください。

※床面は、取付部分に凹凸がないようにしてください。

【配管施工】給湯・給水 PJ 1/2 “ 立ち

上げ H150mm

排水 VU40 もしくは VP40 立ち上げ H100mm

給湯・給水配管は、同径同圧にして湯・水を逆配管しないでください。

接続後、湯ぶれが起きサーモ不良の原因となります。

排水管の勾配は、呼び径 75 未満は 1/50、呼び径 75 以上は 1/100 とする。

【注意点】

付属の止水栓を必ず使用すること。使用していない場合は、修理対応できない場合がございます。

【故障かな。ご確認くださいませ。】

・サーモ部を操作してもお湯が出ない。お湯の温度ブレが酷い。

ご確認を⇒給湯器の電源・給湯温度の確認。

取付の際、お湯・水の接続が逆接続になっていないか確認。

（有償部品交換が必要⇒TEL 0748-34-8600）

・給湯・給水の水圧が弱い。

ご確認を⇒止水栓の流量調整を行ってください。

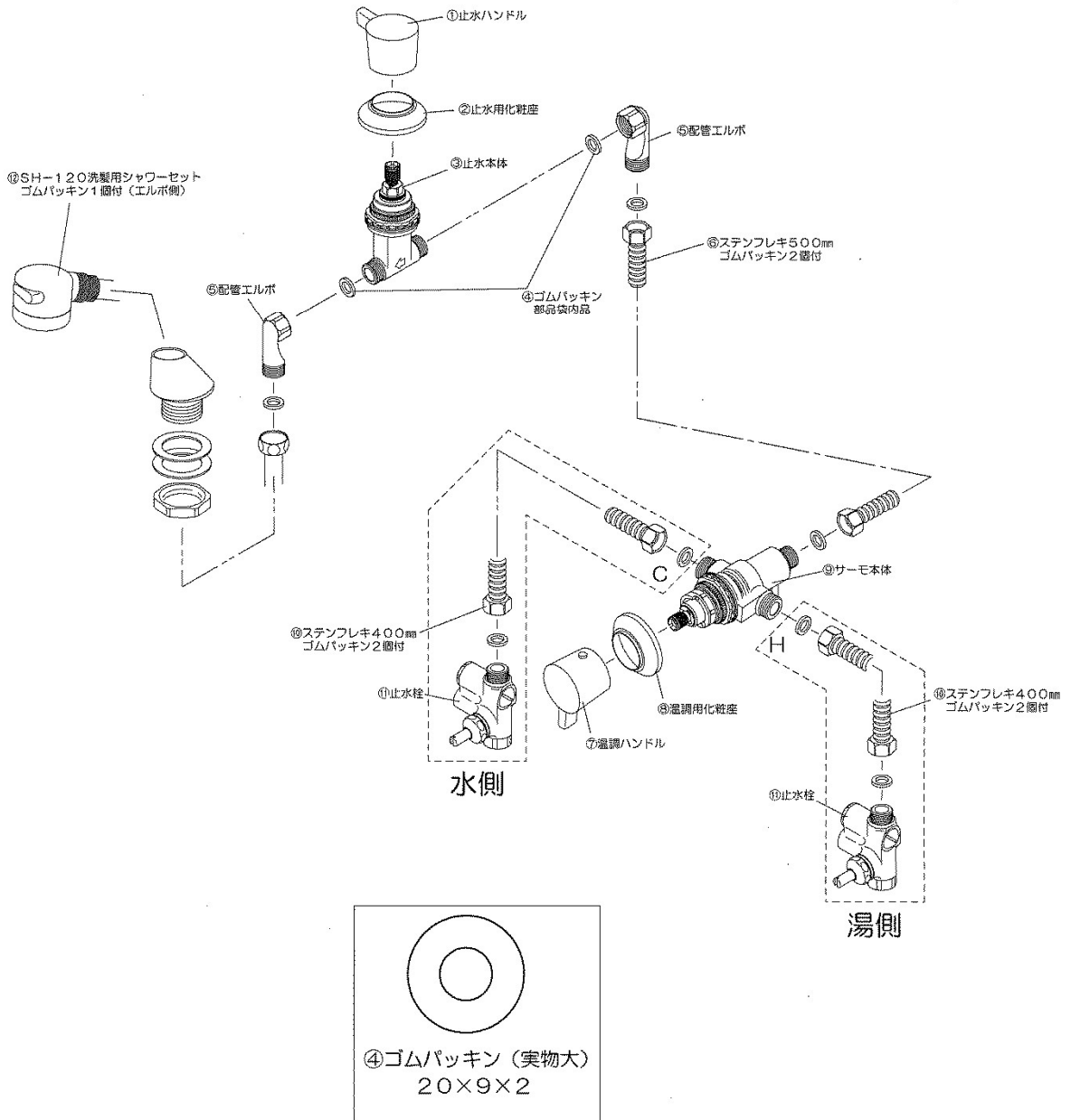
改善されない時は、給湯器の湯量不足の場合がございます。  
施工会社様へご相談くださいませ。

- ・サーモの温調ハンドルで温度設定できない。グルグル回る。  
ご確認を⇒P4 の下記記載（部品を破損してしまった可能性があります。）  
（有償部品交換が必要⇒TEL 0748-34-8600）

# ・サーモ部品配置図

## 部品配置図

下図を参照に部品を取り付けて下さい。部品の取り付けは確実に取り付けて下さい。  
取り付け後は本管を開き、締め付け各部からの漏れの無い事を確認し実用テストを必ず実施して下さい。

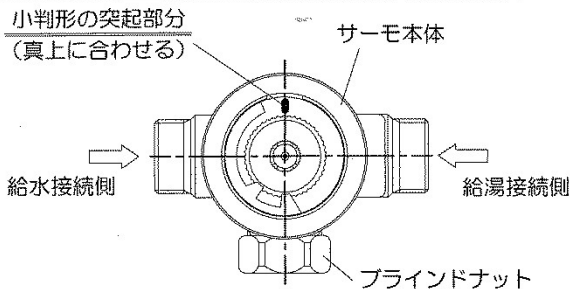


※③止水本体と⑤配管エルボとの接合部に使用するパッキンについては、必ず④ゴムパッキン（梱包箱袋内）を使用して下さい。  
他のゴムパッキンを使用しますと、漏れの原因となることがあります。  
※シャワーヘッドの引き出しや納まりをよくするために、他の物に引っ掛からないように取り付けを行って下さい。  
※取り付け完了後は、実際に水、湯を流し、各部より漏れの無いことを必ず確認して下さい。

# サーモ部品配置図

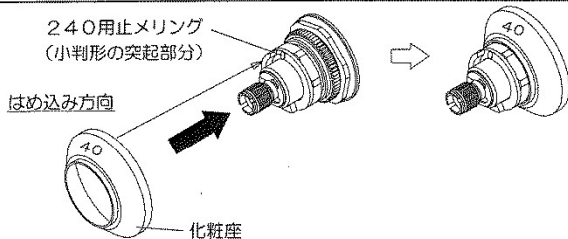
## サーモ本体・化粧座取付方法

(化粧座及び温調ハンドル取り付けは、サーモ本体を天板に固定してから行って下さい。)



### サーモ本体の位置決め

本体を正面から見た時に、「240用止メリング」の小判形の突起した部分を真上に合わせると、本体が水平となります。



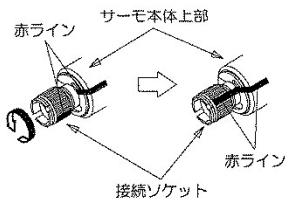
### 化粧座の取り付け

「240用止メリング」の小判形の突起した部分と、化粧座の「40」の位置を合わせて、化粧座をはめ込んで下さい。

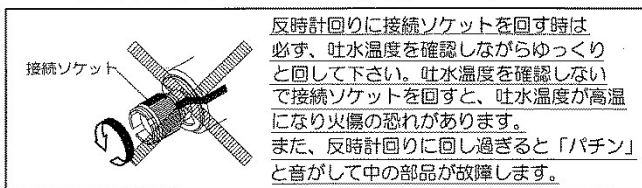
## 吐水温度調整方法・ハンドル取付方法

### ①反時計方向に回して

赤ラインを合わせ、吐水温度の確認

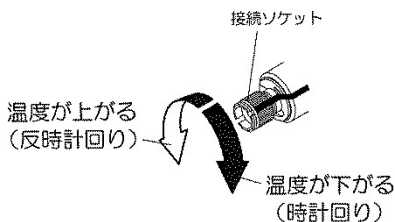


### 接続ソケットの回し過ぎに注意



1. 「サーモ本体」上部の赤ラインと、接続ソケットの赤ラインを合わせると吐水温度が40℃となるように工場検査時に調整しています。

### ②吐水温度の調整



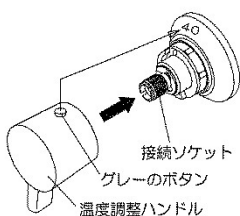
接続ソケットを回して、「サーモ本体」上部の赤ラインと接続ソケットの赤ラインを合わせて吐水温度が40℃になるか確認して下さい。40℃になる場合はハンドルを取り付けて下さい。

2. 設備や環境の違いにより吐水温度が40℃にならない場合があります。その場合は吐水温度の調整が必要です。

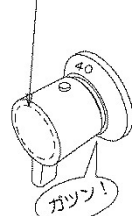
接続ソケットを時計回りに回すと吐水温度が下がり、反時計回りに回すと吐水温度が上がります。吐水温度を確認しながら接続ソケットをゆっくりと少しずつ回して下さい。

このとき、接続ソケットを反時計方向に回しすぎると「バチン」と音がして、部品が故障しますので注意して下さい。

### ③ハンドルをはめ込む

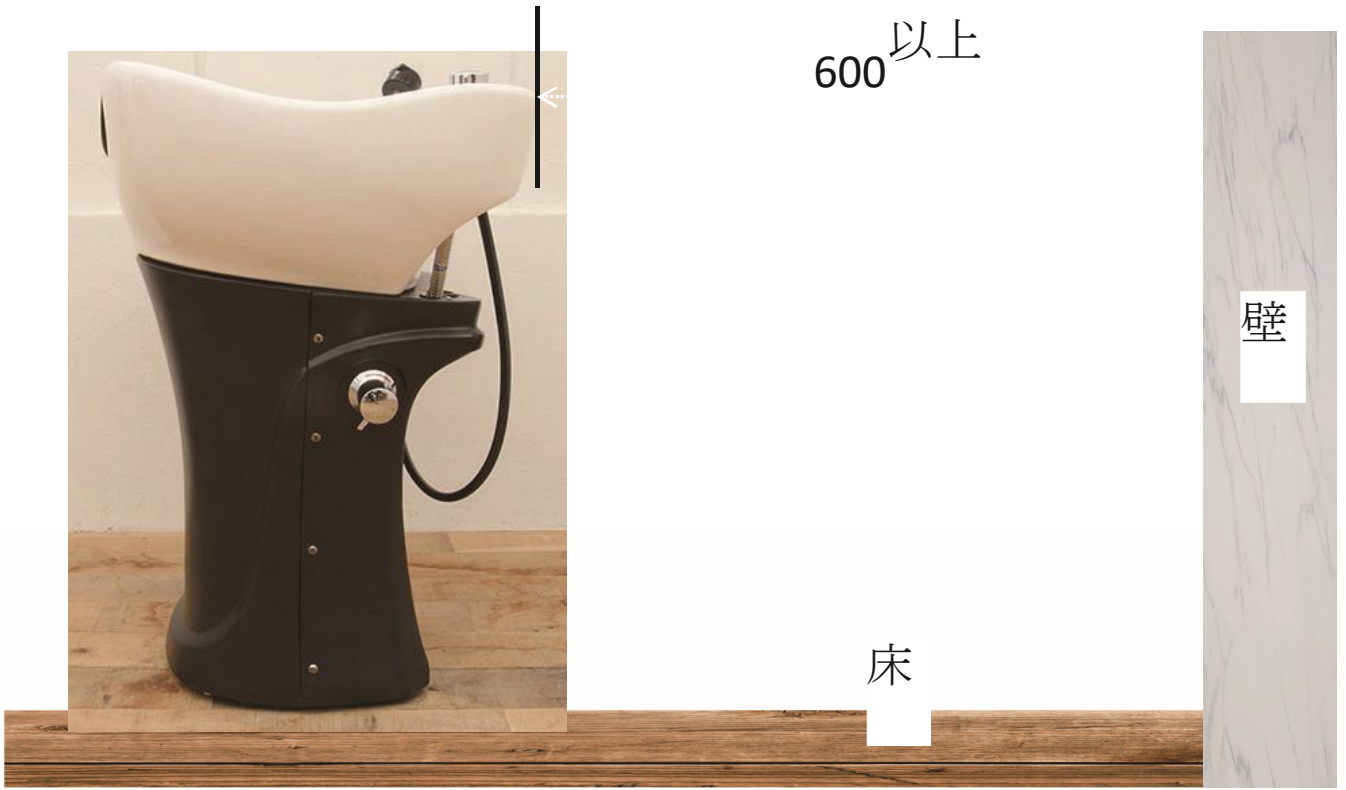


### ④この面を軽く叩く

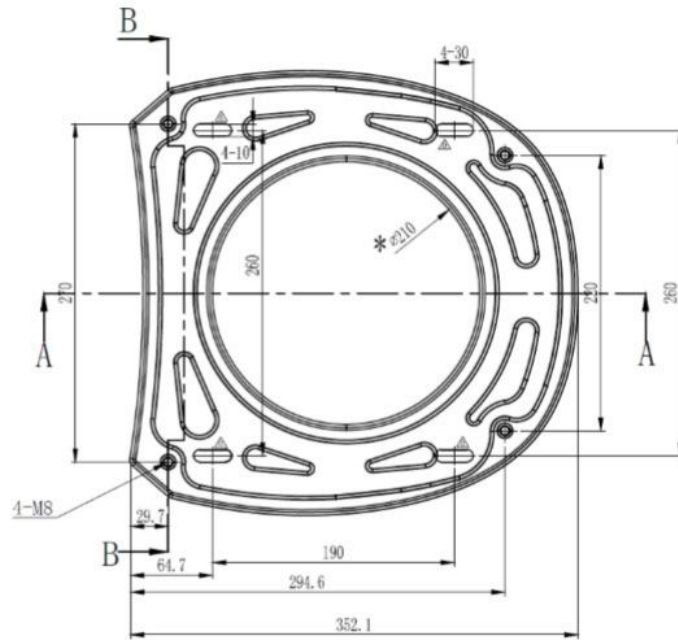


3. 吐水温度が40℃になったら、温調ハンドルのグレーのボタンを化粧座の「40」の位置に合わせ、はめ込みます。

4. 最後に、温度調整ハンドルの図で示した面を手のひらで軽く叩き、「ガツン」という音がするまではめ込みます。



ワイドシャンプーステーション 底部図面



・ワイドシャンプーステーション 設置図 配管

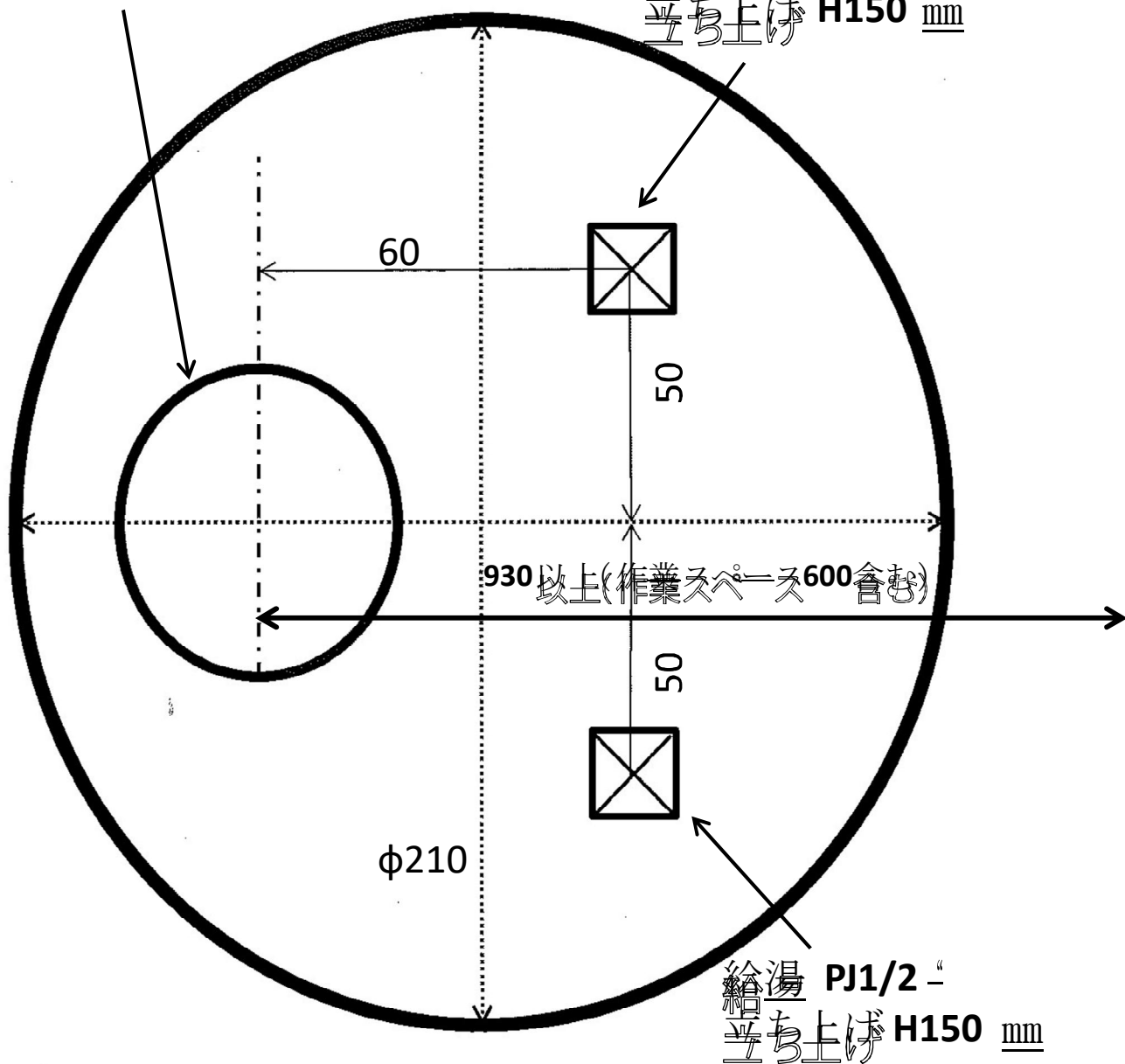
※上記のサイズ・寸法は、製品によって仕様(デザイン、サイズ、カラー)などに多少のバラツキがあります。

設置前に、実物と合わせながら位置確認をお願い致します。

## ・ワイドシャンプーステーション 設置図 配管

排水 VU40 もしくは VP40  
立ち上げ H100 mm

給水 PJ1/2"  
立ち上げ H150 mm



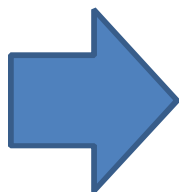
※上記のサイズ・寸法は、製品によって仕様(デザイン、サイズ、カラー)などに多少のバラツキがあります  
設置前に、実物と合わせながら位置確認をお願い致します。

## ・ワイドシャンプーステーション設置図 配管



※止水栓の取付は、水量調整が開口部よりメンテナンスできる状態で取付けてください。

付属の止水栓を必ず取付けて下さい。  
修理対応できない場合がございます。



※上記のサイズ・寸法は、製品によって仕様(デザイン、サイズ、カラーなど)に多少のバラツキがあります。 設置前に、実物と合わせながら位置確認をお願い致します。



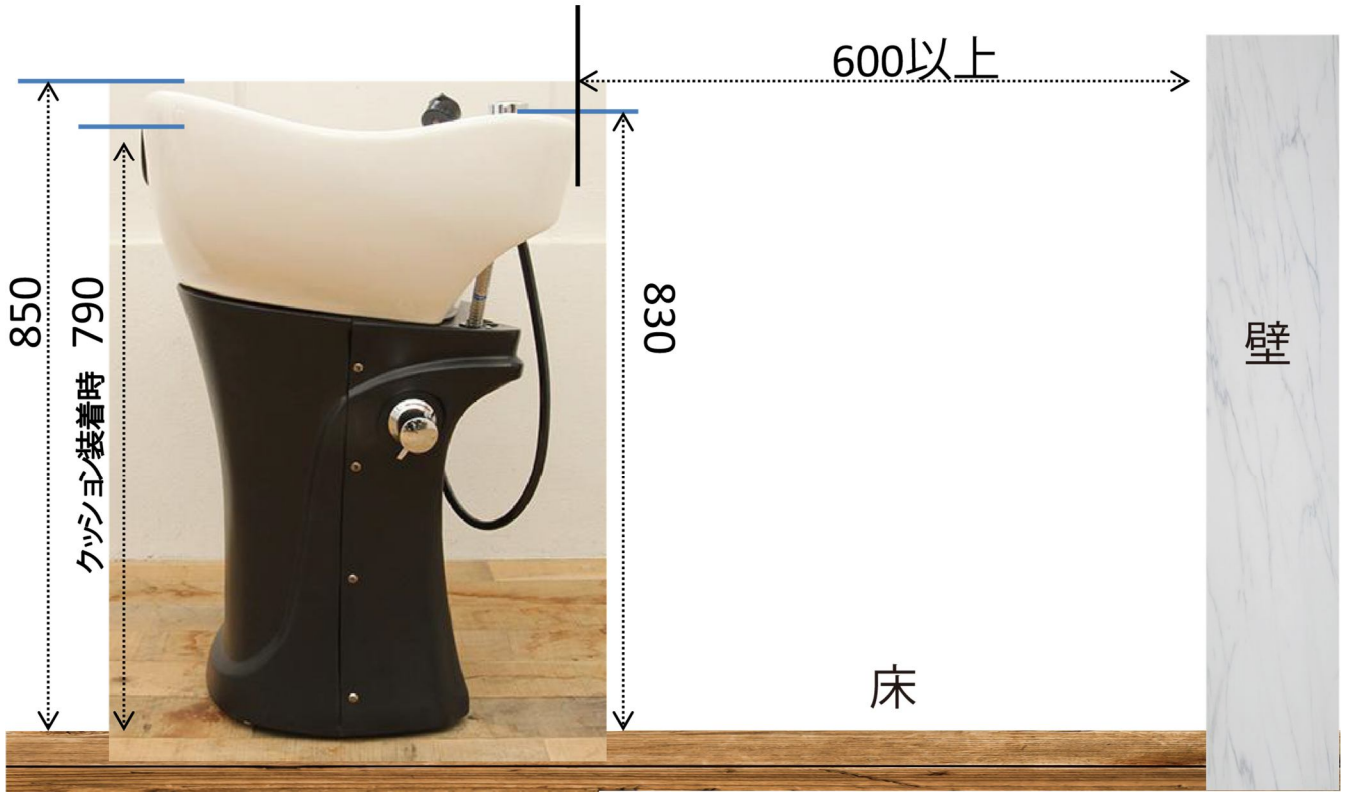
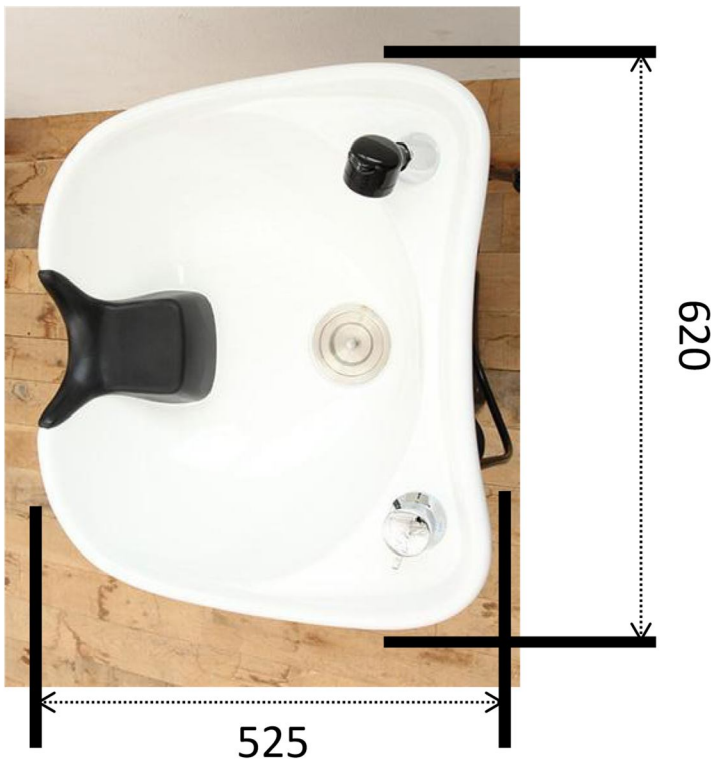
## ・排水管トラップ



※臭気止めトラップを必ず行ってください。

・排水管は写真のように巻いて(トラップ)を作り、片側一端で固定してから軸を繋ぎ合わせを行ってください。

・ワイドシャンプーステーションサイズ・寸法図



※上記のサイズ・寸法は、製品によって仕様(デザイン、サイズ、カラー)などに多少のバラツキがあります設置前に、実物と合わせながら位置確認をお願い致します。

